

No.52**NEWS LETTER****The Friendship Force of Aichi****2002年6月発行****19th Asia Pacific Conference ソウルで開催****5月13日～15日**

サッカー ワールド カップ開催直前の活気あふれるソウルで南ソウル主催の第 19 回アジア・パシフィック会議が開催されました。アトランタから専務理事のコンスタンス スワンクさん、コーディネーターのデビー パウエルさんを迎え、5ヶ国から 100 名以上の会員が集まりました。



中央 デビー パウエル(左) コンスタンス スワンク(右)

アジア大会報告**加藤八郎**

アジア大会には、愛知クラブから 4 人が参加し、アジアの人々と楽しく交流した。コンスタンス スワンクさんからは次のようなメッセージが出された。FFI は今 25 周年を迎え過去四半世紀にわたり民間大使と世界中の人々との交流を通じ、平和と相互理解の推進に多大の貢献をしてきた。昨今の世界中に広がる暴力の増加は FFI の使命の重要性を一層強めるもので、それを遂行するために新しい計画で力強く頑張っていきたい。主な計画は新しい分野での交換、若い人の参加の強化、新しい技術の導入などである。

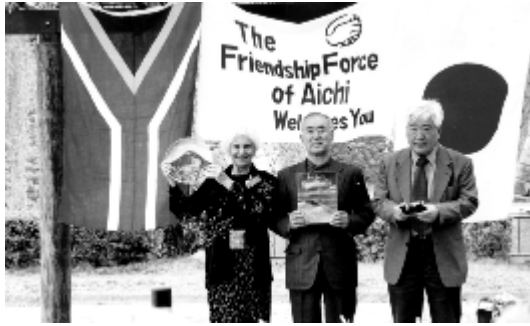
日本大会報告**加藤八郎**

第 16 回 TFF 日本大会が 5 月 25 日津市にて三重クラブ主催で開かれた。日本全国 23 のクラブから 130 名に及ぶ会員が出席し、初めて日本のすべてのクラブが一堂に会した。FFI からはコンスタンス スワンク、デビー パウエル、日本支援委員会の石井嗣代の 3 氏が参加。愛知クラブからは 13 名が出席した。全体会議はクラブの運営と活性化、受け入れと渡航の諸問題についての活発な発言があった。スワンクさんからは過去 25 年間 FFI は世界平和と文化理解のために素晴らしい活動をしてきた、今後 3 年間に FFI が目指す新しい方向についての方針が提示された。パウエルさんからは昨年の交換は全体で 246 回その内日本は 38 回、交換総人数 4,947 人中日本からは 321 人との報告があった。アジア大会に引き続き日本大会に出席し、たくさんの新しい FFI の友人に会うことが出来たことを大変喜んでおります。

来年の日本大会は： 長崎クラブ担当

4月19日、20日

ケープタウン交流を終えて（4月8日～14日）



ED 石崎 昇

南ア・ケープタウンから 14 名のアンバサダーをお迎えしました。皆教養が有り、時間を良く守る立派な方々でした。昨年 11 月初旬から e-mail の交換を開始したので、ED Zelda の性格は大方わかっていたがお会いして話を交わすうちに益々好きになった。数回 e-mail を交換した頃、名古屋市、愛知県のパンフレットを送りましょうかと伝えたところお金がかかり過ぎるから不要との連絡をうけた。しかしこれは無理からぬ事と気付いたのはその後、南アの事をよく勉強してからで、通貨ランドは元々弱く、その上物価上昇率も高い国であることを知ってからであった。パーティー、京都旅行、和紙の里と三日連続のスケジュールはきついものでなかっただろうか。勿論 Zelda との合意のもとにスケジュールを組んだのであるが、一日くらい名古屋の町をのんびりと散策した方がよかったのではと今でも自問自答している。何とか行事日程を終えることが出来、ホスト、デイホストほか協力者の方々に感謝の意を表する。

Aichi の皆さんありがとう！

President, ED Zelda Staytler

We have had the most wonderful and memorable holiday in your country with new friends that have become almost family! Thank you to your Exchange Dir.Noboru Ishizaki, your hosts and dayhosts. I have had phone calls from ambassadors who have all bubbled with saying, "The best Exchange ever." "What wonderfully kind and hospitable people." "The happiest 3 weeks." We do hope that we will be afforded the pleasure of reciprocating all your generous hospitality. We invite you to send an Exchange to South Africa in 2004, we will be waiting for you.

反省会・アンケートから

スケジュールについて

- ・今回ホストをして、行事が多くとても楽しかった。これならいつでもホストができる。
- ・仕事を持っているので行事が組まれていて助かった。行事委員の方の働きに感謝です。
- ・アンバサダーと過ごす日が一日しかなかった。
- ・アンバサダーと一緒に過ごしたいなら行事に参加すればよい。多くの方の協力に感謝です

京都旅行について

- ・有名な所は一カ所（金閣寺等）にしてあと京都の町の散策はどうか。“哲学の道”等。

ウェルカムパーティーについて

- ・天候、行事に携わる人の負担を考えると今までのほうが良い。寒かった。温かい飲み物が必要
- ・外でのパーティーも良かった。楽しかった。
- ・プロのケータリングにメニューも任せては？

その他・エピソード等

- ・夫は自分の旅行の時の写真を見せて交流し、娘は仕事の悩みを聞いてもらい、元気づけられ、息子は音楽の話でもりあがり、ギターの演奏を披露しました。変化のない家庭にフレッシュな風が吹いた一週間でした。
- ・毎日帰ってから写真の好きな主人とその日撮った写真をパソコンで見るのが日課でした。主人も言葉の不都合があるのに楽しんでた。

まとめ

ホストがとても楽しかったという意見が多く出た一方、過密スケジュールでアンバサダーとゆっくり交流ができなかったという意見もあった。ホストの負担を軽くしたいとの考えで組まれたスケジュールだったが、これからはオプションとしてプログラムへの参加をホスト、アンバサダーが考える方法かどうかとの意見も出た。

キプロス交換 7月23日(火)~31日(水)**ED 加藤紀子**

7月23日(火): バスで名古屋到着

7月26日(金): ウェルカムパーティー 長良川 鵜飼

7月31日(水): 離名

**キプロスとはこんな国****大槻 義壽**

地中海東端に浮かぶ島国、その地理的要因から古来より戦略の地となり、ローマ、ギリシャ、ビザンチン、イギリスの影響を受け、現在の文化、風俗に受け継がれている。近くのトルコ、ギリシャと同様、ギリシャ、ローマ時代の遺跡を多く残し、紺碧の海とリゾート海岸に立ち並ぶ豪華なホテルと共に観光の目玉となっている。人種的にはギリシャ系とトルコ系に大別され、公用語はギリシャ語で英語も多用されている。キプロス観光局の URL を下記紹介します。たくさんのカラフルな写真と詳しい説明(英語)が記されています。

<http://cyprustourism.org/cyprus.html>

アンバサダー紹介

13 カップル 26 名 50 代~60 代

教師が多く、その他公務員等、現役で働いている人が多い

二人の友**長坂 勉**

私には、忘れられない二人の友人がいる。

一人は、数年前に F F でアメリカから来た、ハロルドである。彼の両親は、命からがら東欧からアメリカに逃れてきたユダヤ人である。初めて知りあった人とは思えないくらい、生い立ち、考え方、実にいろんなことを話してくれ、私たち家族にとっては一生忘れられない人である。昨年暮、私は年賀状でニューヨークの悲劇に対するお悔やみと同時にアメリカのアフガニスタンへの派兵に対する意見を述べた。彼の返事は、イスラム原理主義は間違っている。必ず神は適切な判断を下すであろうと言うものであった。もう一人の友人は、2 年前にパレスチナ自治政府から派遣され、水道技術の研修に名古屋市に来たゾウロブである。ある時、彼に、あなたたちの組織が責任をもっている地域はどこかと質問をした。オスロ合意ではパレスチナ自治政府の自治地域は、ガザとヨルダン川西岸であるが、彼はイスラエル全域であると答えた。今、イスラエルとパレスチナの関係は、最悪の状態にある。二人の素晴らしい友人のことを思うと、一日も速い平和と共存できる日がくることを願う。日本人として、私たちにもなすべきことがあるように思うのだが。

英語のヒント(1)**加藤八郎****About Our Club**

Our club was originally founded in April, 1989 under the name of The Friendship Force of Tokai. It was reorganized and the name we changed to The Friendship Force of Aichi in November, 1997. We currently have about 90 members including family and single members. We usually host two incoming exchanges each year and send out a similar number.

アジア大会、

コンスタンス スワンクさんからは FF の更なる発展のために 7 項目にわたる提案が出されています。詳しい資料は加藤会長にお問い合わせください

2003 年 Asia Pacific Conference は

Auckland, New Zealand です

日本大会

代表者会議の内容

1. 支援委員会の財政援助のため、会員一人に 150 円の拠出をする
2. ホームページは、支援委員会が立ち上げているドメイン(friendshipforce.jp)を利用し各クラブはスラッシュで表す(無料)

中部ブロック会議

2002 年 8 月 31 日 岐阜クラブ主催

奈良クラブと国内交流

6 月 13 日 愛知クラブのメンバー約 23 名は奈良を訪れ、奈良クラブの案内で、古都奈良を散策、昼食会をして交流を楽しむ予定です。

奈良クラブ紹介

会長：大西 弘

昨年 4 月 15 日に設立されたばかりの日本で最も新しいクラブです。現在奈良市を中心に 60 名の会員がいます。受け入れは昨年 10 月にアメリカのノースカロライナ州 シャーロットクラブが初体験で、今年は 8 月にオレゴン州に初渡航、10 月にネブラスカ州からの受け入れを予定しています。毎月の例会以外に歴史探訪、英語で奈良を案内する勉強会、年 4 回の会報発行などの活動を通して、多くの会員が積極的に参加しています。7 月には野外バーベキューの親睦会も予定しています。日本の他のクラブとの交流も今後積極的に推進していきたいと願っております。

ソウル交換のスケジュール決定

10 月 1 日～6 日

星野綱市

日韓ワールドカップ大会直前に TFF アジア大会に行ってみりました。ワールドカップの盛り上がりにはびっくりしました。市内のメインストリートは中央分離帯に 50 メートル間隔に高さ 3 メートルぐらいの幟が対に立てられ、彩りも鮮やかですが”ソウル”の文字がひととき大きく見えました。開会式のメインスタジアムは 6 万 5 千人収容のサッカー専用競技場で観覧席の傾斜がゆったりしており、固定椅子を動かすことにより、そこに車椅子を入れて観戦で出来るバリアフリーになっていました。

ソウルクラブの会長黄さんご夫妻や前回 ED をされた李さんには大変温かく迎えられました。10 月 1 日からソウルクラブを訪れることに決まりました。我々を大歓迎してくれると思います。その後、二日間の観光を予定しています。今までの交換より期間が短いので、ぜひご夫婦で参加ください。

故水谷洋二先生の思い出

加藤瑞代

先日、中国から帰ってきましたが、水谷先生の「中国なら何時でも案内するよ」と言われた言葉が今も耳に残っています。中国を愛され、訪問先につけた赤い印が地図上の中国全土に散らばり中心部は真っ赤になるほどだったのを覚えています。FF には古くから参加され渡航も数多く、心から活動を楽しんでいられた様子でした。我が家に滞在されたフロリダの姉妹のデイホストをして、手作りの餃子を山ほどご馳走してくださったのも、今では懐かしい思い出です。お宅にお参りに伺った際、お写真の口元が「瑞代さん、FF も中国語も頑張れよ」と今にも話し出しそうでした。

編集・発行

〒468-0045 名古屋市天白区野並 4-48

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・愛知

Tel: 052-895-4765 Fax: 052-895-5272